

保護者の皆様

篠山市立丹南中学校  
校長 田端 俊典平成29年度 学校評価に係るアンケートの結果と考察について  
(お知らせ)

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は本校教育にご理解・ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、12月に実施いたしました「保護者アンケート」では、多数の皆様にご協力をいただき、まことにありがとうございました。このたび「生徒・保護者アンケート」の集計ができましたので、お知らせいたします。

このアンケート結果及び皆様からいただきました貴重なご意見を真摯に受け止め、次年度の学校改善に努力してまいります。今後とも丹南中学校進展のために、ご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

- 留意点
- ・ 保護者と生徒の間で共通している質問項目の中でいくつかを抽出してご紹介します。
  - ・ 表の中の「生徒」は全校生を意味し、「保護者」はアンケートに協力いただいた保護者を意味します。

## 【項目1】

生徒「学校に行くのが楽しい」  
保護者「子どもは楽しく学校に行っている」

選択肢	%	
	生徒	保護者
①よくあてはまる	48.4	47.7
②少しあてはまる	38.9	45.8
③あまりあてはまらない	9.8	4.6
④全くあてはまらない	2.9	0.4
①+②の合計「あてはまる」	87.3	93.5
③+④の合計「あてはまらない」	12.7	5.0

## 【考察】

8割以上の生徒が楽しい学校生活を送っていると思われれます。

また、保護者の回答も非常に肯定的であるといえます。

この状態を維持できるよう、今後も学習や部活動、学校行事など、やりとげた達成感をもたせるように指導をしていきます。また、あてはまらないと答えた生徒に対しては、教育相談等を密に実施するなど、きめ細かい指導を行っていきます。

## 【項目2】

生徒「授業はわかりやすい」  
保護者「学校はわかりやすい授業に努めている」

選択肢	%	
	生徒	保護者
①よくあてはまる	15.5	10.7
②少しあてはまる	72.3	51.3
③あまりあてはまらない	10.1	21.8
④全くあてはまらない	2.0	1.1
①+②の合計「あてはまる」	87.8	62.1
③+④の合計「あてはまらない」	12.2	22.9

## 【考察】

88%の生徒が肯定的に捉えています。予習動画等で家庭学習の習慣化が図られている生徒が多くなり、授業において自分の意見を発表するなど積極性が見られる生徒が増えてきました。

今後も、学力向上を図るための授業改善やICTの活用の工夫等をしていきます。ご家庭のご協力をよろしくお願い致します。

## 【項目3】

生徒「社会のきまりについて教えてもらっている」  
保護者「社会のルールやマナーなどについての指導を行っている」

選択肢	%	
	生徒	保護者
①よくあてはまる	50.3	18.4
②少しあてはまる	39.8	60.9
③あまりあてはまらない	7.9	10.7
④全くあてはまらない	2.0	1.1
①+②の合計「あてはまる」	90.1	79.3
③+④の合計「あてはまらない」	9.9	11.9

## 【考察】

9割の生徒が肯定的な回答です。生きていく基盤となる社会のルールやマナーについて、確実に身につけさせるよう道徳や特別活動等を通して取り組んでいきます。また、ルールを逸脱する行為に対しては、なぜだめなのかをしっかりと考えさせた上で、学校として毅然とした指導を継続していきます。

【項目4】

生徒「先生は悩みや不安に親身になって相談にのってくれる」  
保護者「子どものことについて学校に相談しやすい」

	%	%
選択肢	生徒	保護者
①よくあてはまる	40.0	14.5
②少しあてはまる	37.0	53.4
③あまりあてはまらない	15.7	21.4
④全くあてはまらない	7.2	4.6
①+②の合計「あてはまる」	77.0	67.9
③+④の合計「あてはまらない」	22.9	26.0

【考察】

肯定的に捉えた生徒が77%でした。今後も担任との生活ノートのやりとり、教育相談の充実等、生徒観察・理解に努めて、教育に取り組みます。保護者の方々の評価は昨年度より上昇しています。連絡・連携を密にして、懇談会等を充実させ、意見交換が出来る機会をつくっていきます。また、個別の相談にものりやすいように複数担任制も継続していきます。

【項目5】

生徒「規則正しい生活を心がけるよう教えてもらっている」  
保護者「学校は規則正しい生活を心がけるよう指導している」

	%	%
選択肢	生徒	保護者
①よくあてはまる	33.3	22.3
②少しあてはまる	42.8	58.1
③あまりあてはまらない	16.0	11.9
④全くあてはまらない	7.8	1.5
①+②の合計「あてはまる」	76.1	80.4
③+④の合計「あてはまらない」	23.8	13.5

【考察】

全国学力学習状況調査の結果より、生活・学習習慣においては概ね良好な結果が見られていますが、睡眠時間が少ない、SNS等を使用する時間が多い等、課題のある生徒もいます。成長期に規則正しく生活することが心身とも豊かな成長につながります。これからも、学校と家庭が連携して、生徒たちが大きく成長できるように取組を進めます。

【項目6】

生徒「学校は活動しやすい環境が整っている」  
保護者「学校は子どもたちが活動しやすい環境を整えている」

	%	%
選択肢	生徒	保護者
①よくあてはまる	18.8	12.6
②少しあてはまる	48.2	55.0
③あまりあてはまらない	22.4	20.6
④全くあてはまらない	10.6	2.7
①+②の合計「あてはまる」	67.0	67.6
③+④の合計「あてはまらない」	33.0	23.3

【考察】

保護者の自由記述欄にも多くの不安が書かれていました。教室を一步出ると外という環境にありながらも、生徒たちは工夫して生活しています。教職員による月1回の安全点検に加え、PTAや学校運営協議会の皆様にも安全点検をしていただいています。安心・安全な学習環境となるように今後も努めていきます。

平成30年度に向けて

全国学力学習状況調査等の結果より、予習動画等により家庭学習の習慣化が図られている生徒が多くなっていること、授業においては、自分の意見を発表する、グループ内で活発な教え合いができるなど主体的に学ぼうとする姿勢の見える生徒が増えています。このことより、授業がわかりやすいと感じる生徒の割合が高くなってきていると考えられます。次年度も動画を活用した予習を中心とした学習形態を進めていくとともに、話し合い活動（ペアワークやグループワーク）により、友達の意見を聞き、自分の考えを構築し、発信できる力を高めていきます。

また、自ら考え行動できる生徒の育成を目指し、生徒会を中心に自治的諸活動の充実を図るとともに、学校行事等でやり遂げた達成感を持たせられるような指導に努めます。

生徒たちにとって安心安全な学校生活になるよう、「自己安全管理」の意識を高揚させるとともに、保護者・地域の皆様には登下校時の見守り活動等、お力添えをいただきたいと思っております。そして、生徒たちの成長に大切なことは、学校とご家庭が同一歩調であることと考えます。今後とも、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。